

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和3年6月7日（月）

### 2 確認箇所

- ・ No. 3、4重油タンク跡地
- ・ 瓦礫類一時保管エリアX（固体廃棄物貯蔵庫第1棟、第2棟東側）
- ・ 5/6号機北側造成地（減容処理設備建屋建設予定地）

### 3 確認項目

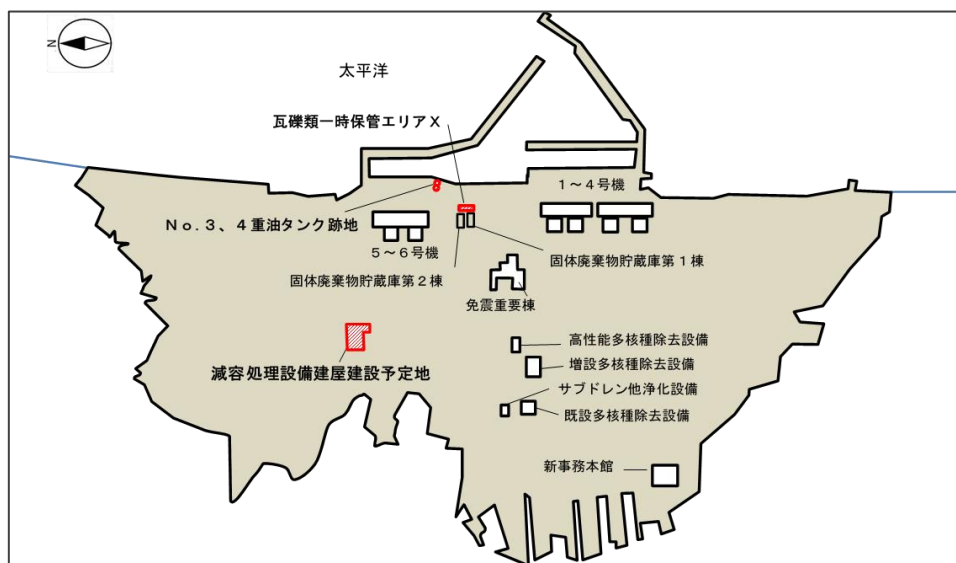
- (1) No. 3、4重油タンク解体後の状況
- (2) 瓦礫類一時保管エリアXにおけるコンテナからの水漏れの対応状況
- (3) 減容処理設備建屋建設工事の状況

### 4 確認結果の概要

#### (1) No. 3、4重油タンク解体後の状況について

5/6号機海側に設置されていたNo. 3、4重油タンクについては、東北地方太平洋沖地震の津波により損傷を受けたことから、令和2年6月より解体に向けた作業が進められ、同年中に解体作業が終了していた。その後、津波によるタンク損傷時に漏れいし、地中に浸透している重油の海洋への流出を防止するための工事が実施されていることから状況を確認した。（図1、写真1）

- ・ No. 3、4重油タンク跡地東側の護岸では埋め立て作業が進捗しており、現場確認時にはトラックによる割石の運搬及び重機を用いた割石の均し作業が行われていた。（写真2）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)  
No. 3、4重油タンクの外観  
(令和2年9月16日撮影)



(写真1-2)  
同エリアの現在の状況  
(令和3年6月7日撮影)



(写真2)  
護岸の埋め立て作業の状況

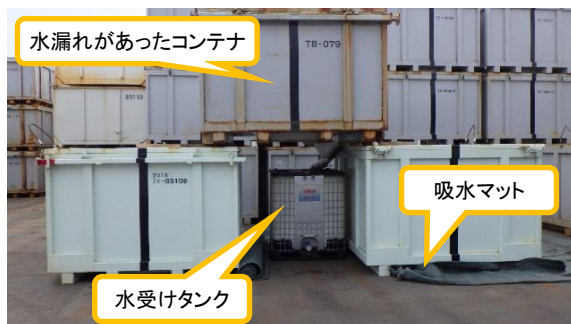
(2) 瓦礫類一時保管エリアXにおけるコンテナからの水漏れの対応状況について

令和3年6月1日に瓦礫類一時保管エリアXで瓦礫類を収納しているコンテナからの水漏れが確認されたことから、対応状況を確認した。(前回確認：令和3年6月2日) (図1)

- ・現地確認時には作業は行われていなかったが、水漏れがあったコンテナについては撤去されていた。また、漏えいした水の受タンク及び吸水マットについても同様に撤去されていた。(写真3、4)



(写真3)  
一時保管エリアX入口付近の概観  
(西側から撮影)



(写真 4 - 1)  
水漏れのあったコンテナの状況  
(令和 3 年 6 月 2 日撮影)



(写真 4 - 2)  
同コンテナ撤去後の状況  
(令和 3 年 6 月 7 日撮影)

### (3) 減容処理設備建屋建設工事の状況について

発電所構内から発生する瓦礫類のうち、コンクリート及び金属の減容処理を行う減容処理設備建屋の建設工事が敷地北側で進められていることから進捗状況を確認した。(前回確認：令和 3 年 4 月 28 日) (図 1)

- ・建屋建設予定地の西側(減容処理設備を設置するエリア)では基礎の配筋作業が実施されていた。(写真 5)
- ・東京電力によると、建屋の基礎工事は令和 3 年 9 月末までに完了を予定しているとのことであった。



(写真 5 - 1)  
前回確認時の工事状況  
(令和 3 年 4 月 28 日撮影)



(写真 5 - 2)  
今回確認時の工事状況  
(令和 3 年 6 月 7 日撮影)

## 5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。